

クラシックコンサート in 屯所

viola + contrabass 「弦楽の調べ」



5/3 (木) ■part 1 14:00~
■part 2 15:30~ 入場無料

場所; 国登録有形文化財
智頭消防団本町分団屯所2階(石谷家住宅向かい)



CLASSICAL MUSIC CONCERT IN TONSYO
Tone of the string music

Introduce performers

Viola(ヴィオラ)

生原幸太(Ikuhara Kouta)

北栄町出身。5歳よりヴァイオリンを始める。早稲田大学在学中の19歳当時、ヴィオラの渋くて落ち着いた音色に魅せられ、すぐに転向。大学中退後、愛知県立芸術大学音楽学部に再入学し、研鑽を積む。卒業後はフリーのヴィオラ奏者として演奏活動を開始。東京フィルハーモニー交響楽団の公演に数多く参加し、オーケストラやオペラ公演において、国内外で活躍。2005年11月には、東京フィル「未来へのフレンドシップツアー」と題した上海(中国)・韓国5都市の演奏旅行に参加。(指揮:チョン・ミョンフン)

2011年3月より、郷里である鳥取県に拠点を移す。ソロ・室内楽・オーケストラを中心に、積極的な演奏活動を行っている。特に室内楽に力を入れており、今後は弦楽四重奏を中心に音楽・演奏の普及に努めていきたいと考えている。

後進の指導にも積極的で、鳥取西高校管弦楽部・倉吉東高校オーケストラ部の地域専門指導者を務めている。出雲芸術アカデミー(島根県出雲市)特任講師。それに付随している出雲フィルハーモニー交響楽団では首席奏者を務めている。

まるで声楽家が歌うような豊かな音色での演奏を信条としており、山陰でも貴重なヴィオラ奏者として、今後が期待されている。

Contrabass(コントラバス)

永瀬未希(Nagase Miki)

島根県雲南市出身。エリザベト音楽大学卒業。東京藝術大学音楽学部別科修了。

コントラバスを斎藤賢一、山本修、永島義男の各氏に師事。第41回エリザベト音楽大学卒業演奏会に出演。山陰フィルハーモニー管弦楽団とディッタースドルフの協奏曲を協演。第1回島根県新人演奏会に出演。2010年よりヴァイオリニスト・野々内夏子氏とアンサンブル「mese」を結成。

現在、島根県内を中心に演奏活動を行うほか、後進の指導を行なっている。指揮者・秋山和慶氏による若手育成オーケストラ「洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団」第2期生、補助団員。

Produced by social education promotion office
Chizu town Board of education
問い合わせ先
智頭町教育委員会教育課社会教育推進室 TEL:0858-75-3113